



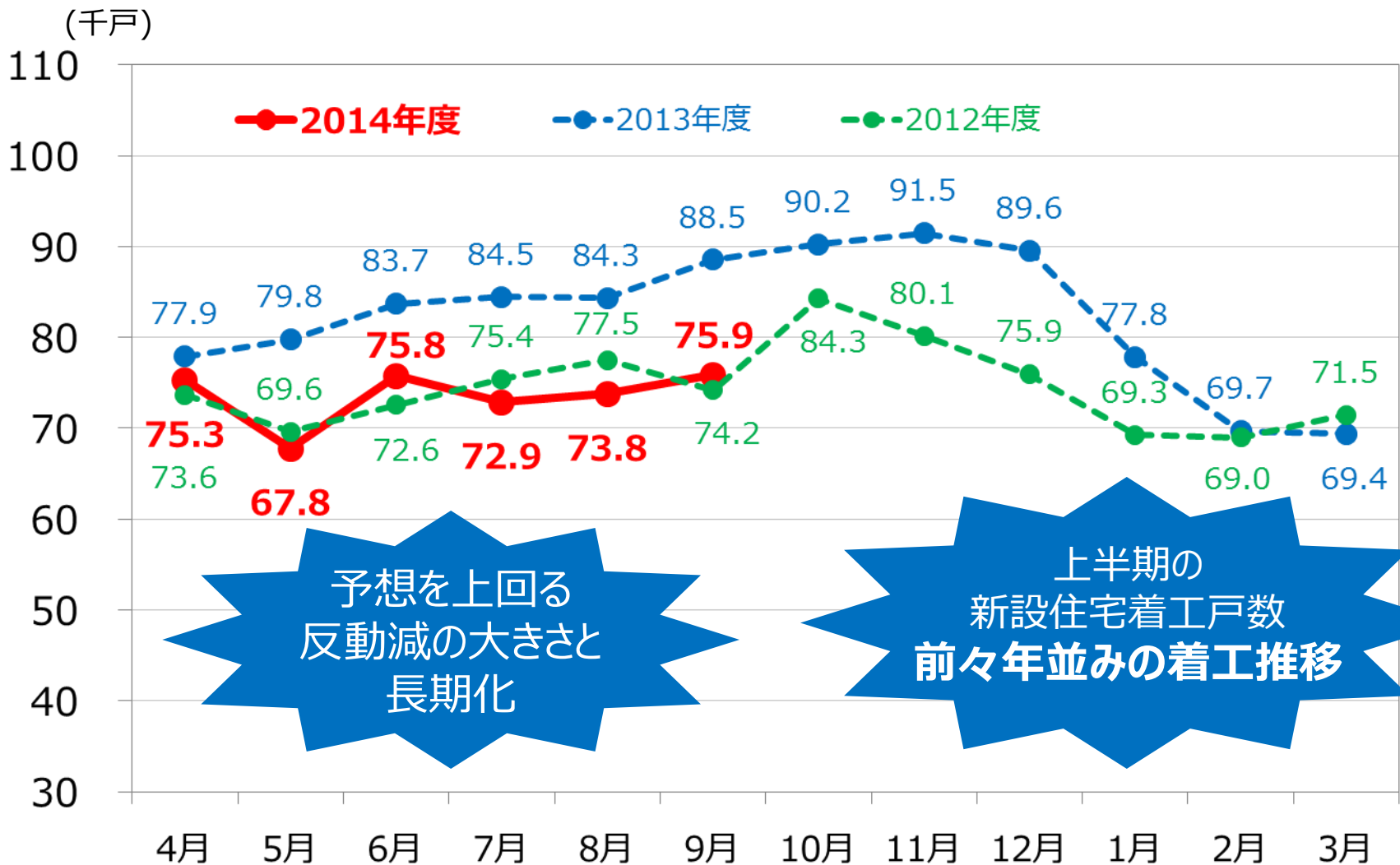
2015年3月期 第2四半期累計期間 決算説明資料

2014年11月
大建工業株式会社



**2015年3月期
上半期
経営環境・業績実績**

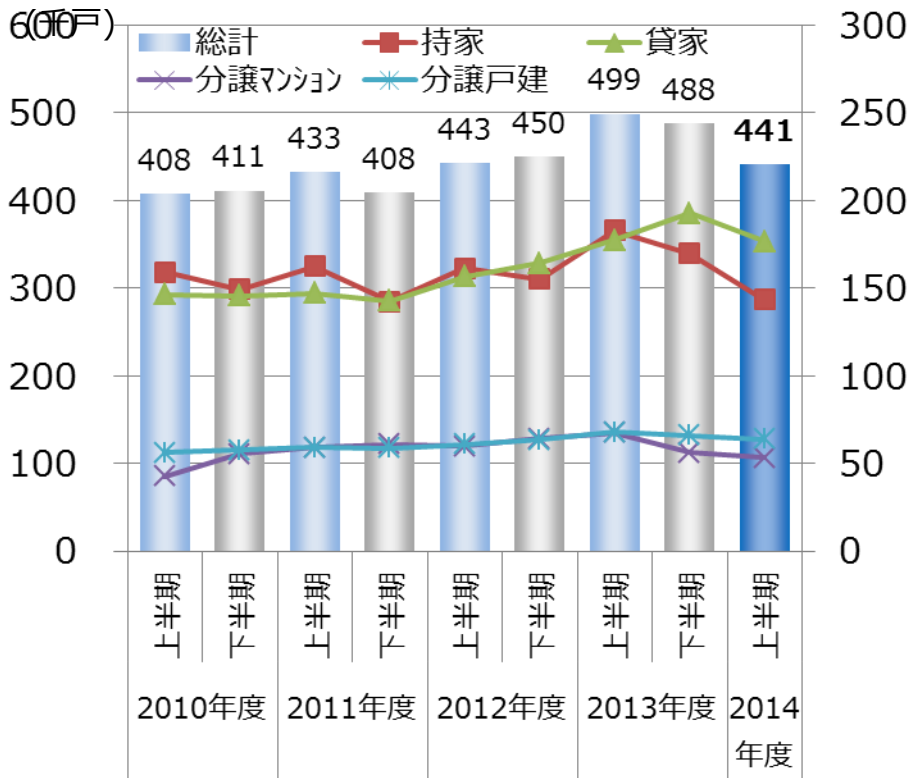
新設住宅着工戸数



予想を上回る
反動減の大きさと
長期化

上半期の
新設住宅着工戸数
前々年並みの着工推移

① 新設住宅着工戸数の状況



※総数：左軸、総数以外：右軸

② 為替変動

円安の進行

前年同期比：1ドル5円安（期中平均）

➡ 輸入資材の高騰

上半期新設住宅着工戸数の過去との比較

	前年同期比	前々年同期比
総計	△11.5%	△0.4%
持家	△21.6%	△11.1%
貸家	△0.3%	+13.0%
分譲マンション	△21.1%	△11.3%
分譲戸建	△6.0%	+4.4%

◆ 持家

着工数：前年同期比大幅減

◆ 貸家

着工数：堅調

相続税の非課税枠縮小、高齢者住宅拡大

◆ 分譲マンション

着工数：前年同期比大幅減

職人不足による費用高騰、販売減による在庫過多

◆ 分譲戸建

着工数：前年同期比 若干減少

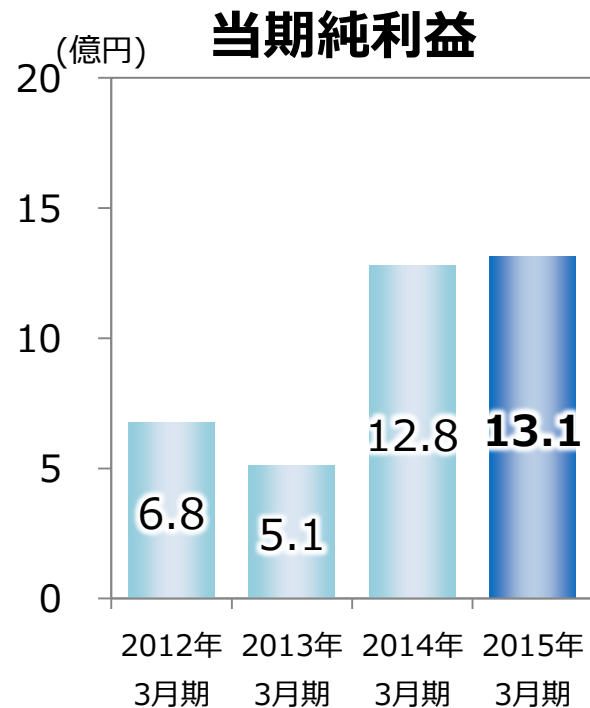
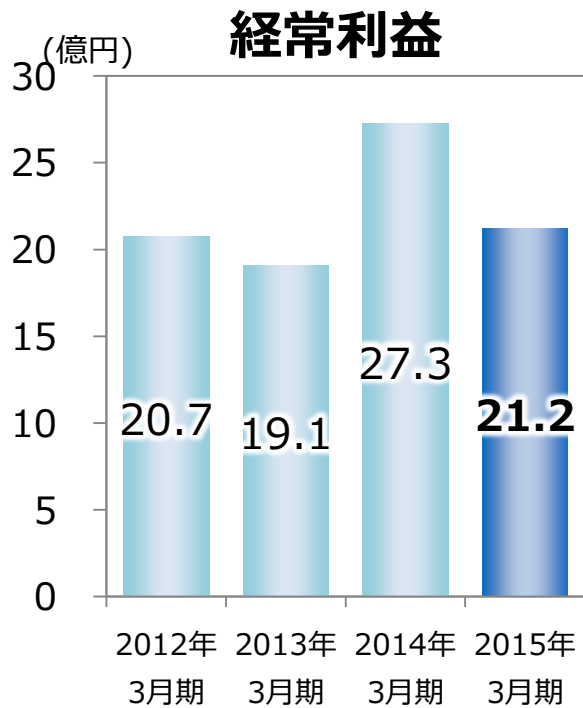
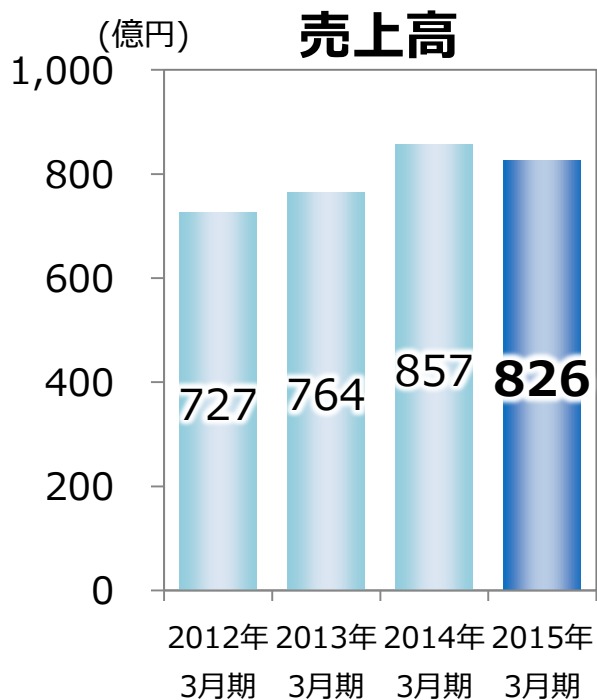
消費税増税による反動減

2015年3月期第2四半期累計期間実績

実績

売上高	：	825億88百万	前年同期比	：	△3.6%
経常利益	：	21億20百万	前年同期比	：	△22.2%
当期純利益	：	13億13百万	前年同期比	：	+2.7%

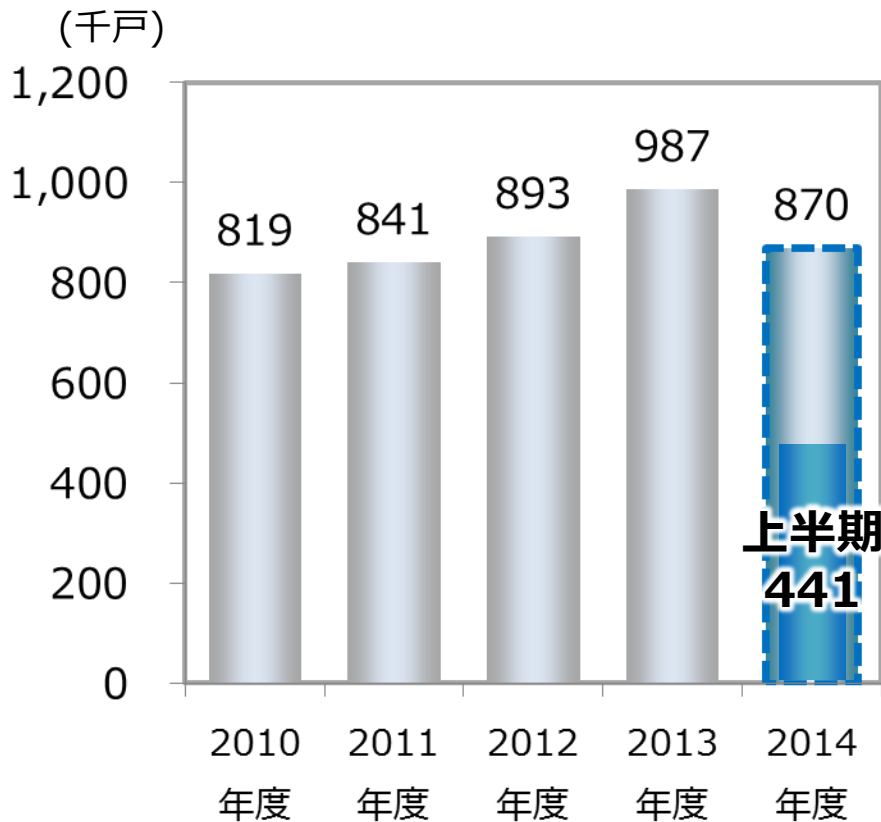
上半期実績推移





**2015年3月期
下半期
経営環境・業績計画**

①新設住宅着工戸数推移と予測



今年度新設住宅着工戸数
弊社予測
87万戸／年間

● 下半期の新設住宅着工戸数予測

◆ 持家

着工数：下半期の回復は見込めず

◆ 貸家

着工数：上半期同様に堅調な推移
相続税の節税対策、高齢者住宅拡大

◆ 分譲マンション

着工数：前年同期比大幅減
建築費高騰、職人不足

◆ 分譲戸建

着工数：上半期と同水準で推移
前年下半期が低水準なため、前年同期比増

②為替変動

円安が更に進行

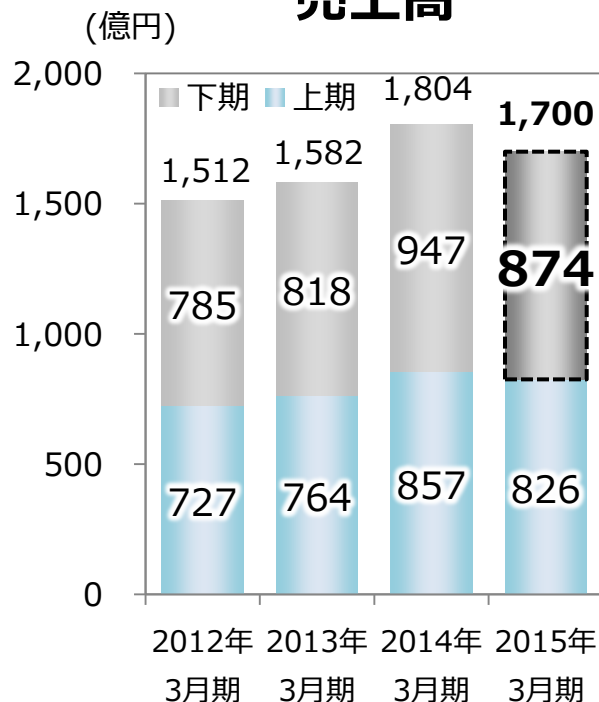
11月26日現在：1ドル 円

上半期比（期中平均）：1ドル 円安

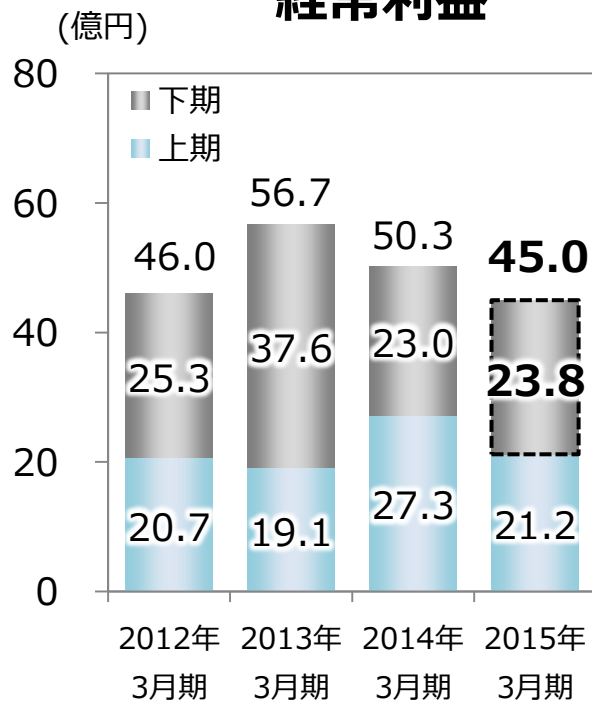
計画

売上高	：	874億12百万	前年同期比	：	△7.7%
経常利益	：	23億80百万	前年同期比	：	+3.4%
当期純利益	：	10億87百万	前年同期比	：	△14.3%

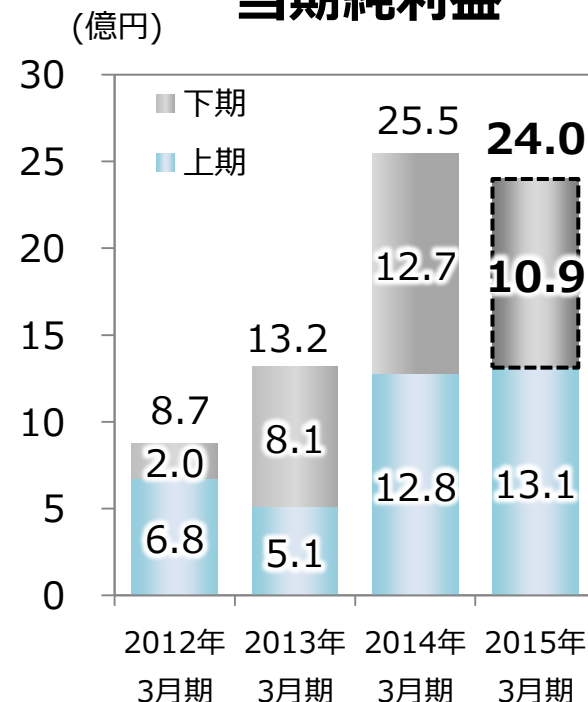
売上高



経常利益



当期純利益





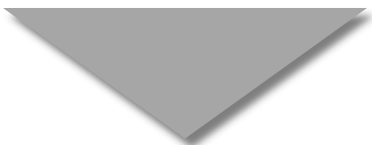
經營方針

非住宅建築分野への取り組み - 1

“新設住宅着工戸数に依存しない会社”を目指す!!

◆背景

人口、世帯数の減少



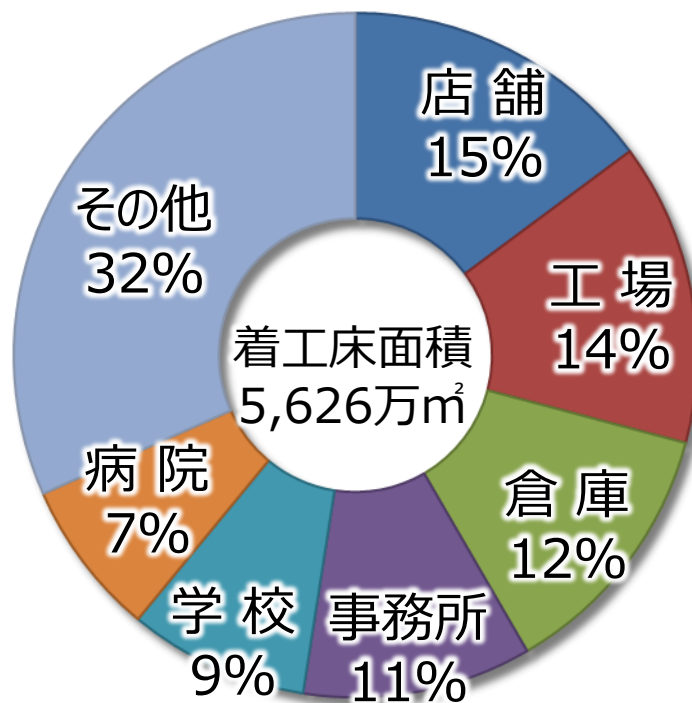
新設住宅着工戸数の減少



“非住宅建築分野の強化”

住宅中心のビジネスモデル
からの転換

◆非住宅建築の市場規模



2013年度国交省資料参照

住宅を含めた全建築物
の約40%を占める

非住宅建築分野への取り組み－ 2

◆ターゲット

公共施設

- 1) 都道府県庁、官公署
- 2) 病院・高齢者施設
- 3) 学校・幼稚園・図書館
- 4) 駅・空港

商業施設

- 1) オフィスビル・工場・倉庫
- 2) スーパー・百貨店
- 3) ホテル・旅館

◆非住宅建築分野の強化施策

製品開発へのフィードバック
と迅速な対応

開発
事業

製品軸
での提案

営業
事業

施工力

工事
子会社

◆ 実例紹介

建材販売

ダイロートン
(ソラマチタワー)



WPCフローリング
(無印良品)



不燃壁材
(北陸新幹線駅)



北陸新幹線新型車両完成テレビより

畳おもて
(旅館・ホテル・料亭)



内装工事

東京都庁



あべのハルカス



エコ素材販売

ダイライト
(突板化粧下地)



MDF
(トイレブース下地)



インシュレーションボード
(パーティション芯材)





2015年3月期 第2四半期累計期間 連結実績

◆ 連結業績に影響を与えた主な項目

新設住宅着工戸数

貸家：好調
持家：想定以上の反動減

リフォーム市場

想定以上の反動減

為替の影響

諸資材・エネルギー関連の
コストアップ 影響大

経営体質強化

第一次物流改革の成果
第二次物流改革への取り組み

◆ 連結業績

(単位：百万円)	2015年3月期 第2四半期累計期間				
	実績	計画比較		前年同期比較	
		計画	比較	実績	比較
売上高	82,588	84,000	△ 1,412	85,698	△ 3,110
<増減率>			△1.7%		△3.6%
営業利益	1,438	2,400	△ 962	1,798	△ 360
<増減率>			△40.1%		△20.0%
(営業利益率%)	1.7%	2.9%	△1.2P	2.1%	△0.4P
経常利益	2,120	3,000	△ 880	2,725	△ 605
<増減率>			△29.3%		△22.2%
(経常利益率%)	2.6%	3.6%	△1.0P	3.2%	△0.6P
当期純利益	1,313	1,500	△ 187	1,278	35
<増減率>			△12.5%		2.7%

◆セグメント別売上実績

(単位：百万円)	2015年3月期 第2四半期累計期間		
	実績	前年実績	前年比 増減率
工口事業	27,675	28,779	△3.8%
住空間事業	41,597	44,495	△6.5%
エンジニアリング事業	7,521	8,149	△7.7%
その他	5,793	4,273	35.6%
(合計)	82,588	85,698	△3.6%



2015年3月期 第3・第4四半期及び通期 連結業績計画

◆ 連結業績計画に影響を与える主な項目

新設住宅着工戸数

新設住宅着工の回復は見込めない
貸家：堅調
持家：大幅な減少

リフォーム市場

回復期待

為替の影響

一段の円安を想定
10月より一部製品値上げ実施
為替の総合対策を検討

経営体質強化

事業構造改革、調達改革、
物流改革を継続

◆ 連結業績計画

(単位：百万円)	2015年3月期					
	第3・4四半期			計画	通期	
	計画	前年同期比較 実績	比較		計画	前年同期比較 実績
売上高 <増減率>	87,412	94,694	△ 7,282 △7.7%	170,000	180,392	△ 10,392 △5.8%
営業利益 <増減率> (営業利益率%)	2,162	1,779	383 21.5% 0.6P	3,600	3,577	23 0.6% 0.1P
経常利益 <増減率> (経常利益率%)	2,380	2,301	79 3.4% 0.3P	4,500	5,025	△ 525 △10.5% △0.2P
当期純利益 <増減率>	1,087	1,268	△ 181 △14.3%	2,400	2,546	△ 146 △5.7%

◆セグメント別売上計画

(単位：百万円)	2015年3月期					
	計画	第3・4四半期		計画	通期	
		前年実績	前年比較増減率		前年実績	前年比較増減率
工コ事業	28,935	31,404	△7.9%	56,610	60,184	△5.9%
住空間事業	44,203	49,056	△9.9%	85,800	93,552	△8.3%
エンジニアリング事業	9,579	9,564	0.2%	17,100	17,714	△3.5%
その他	4,697	4,668	0.6%	10,490	8,941	17.3%
(合計)	87,412	94,694	△7.7%	170,000	180,392	△5.8%



(注記)

本資料は情報提供を目的としており、本資料による何らかの行動を勧誘するものではありません。

本資料（業績計画を含む）は、現時点で入手可能な信頼できる情報に基づいて当社が作成したものでありますが、リスクや不確実性を含んでおり、当社はその確実性・完全性に関する責任を負いません。

ご利用に際しては、ご自身の判断にてお願い致します。

本資料に掲載されている見通しや目標数値等に全面的に依存して投資判断を下すことによって生じ得るいかなる損失に関しても、当社は責任を負いません。